

定員
50名

受講料
1,000円

Dコース

オンライン開講

植物工場の経営(レタス)

zoomを使用したリアルタイム講義で
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！
※録画した物を後日オンデマンドで聴講可能(参加登録者限定・期間限定。申込期間内に受付された方のみ対応。)



【主催】一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】愛媛大学先端農業R&Dセンター
【目的】植物工場などの高度な環境制御が可能な作物生産システムにおける各種計測技術・環境制御・栽培・経営に関する知識を広く一般に広めると共に、実践的な演習や実習を通して植物工場による作物生産の普及拡大に寄与する専門家の養成を行い、次世代施設園芸における生産性向上を加速させることを目的としています。

【概要】愛媛大学先端農業R&Dセンターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA (Speaking Plant Approach) 技術*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。

*SPA：各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。

2月6日[金]

10:00~11:00, 13:00~14:00

嶋本 久二 株式会社プランツ

生産現場から生配信

10:00~11:00

第一部「太陽光型植物工場の実際」

昨年同様、愛媛大学出身の農場長・岸本さんと一緒に場内の案内をしながら「ひむか野菜光房」の現場から設備及び運用の実際をライブ中継いたします。

13:00~14:00

第二部「太陽光型植物工場の運営」

設立の経緯、環境制御の実際、作付計画例、防除体制、販売等生産から経営についての座学を行います。

申込方法 締切：2/4(水)正午

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡を致します。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

❖ 参加申込みフォーム

<https://forms.office.com/r/TnHVsC76a1>

